



東北大学

平成24年8月30日

報道機関 各位

東北大学大学院教育学研究科

シンポジウム「第2回東日本大震災後の子ども支援
～診察室や保健室から見える子ども達～」開催について

東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室ではシンポジウム「第2回東日本大震災後の子ども支援～診察室や保健室から見える子ども達～」を下記のとおり開催することになりましたのでご案内いたします。

1. 日時及び場所

日時 平成24年9月15日（土）13時30分～16時

場所 東北大学文科系総合研究棟11階大会議室（仙台市川内キャンパス）

2. 主催

東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室“Sチル”

3. 講演者

石巻市立門脇中学校養護教諭

伊藤 香織氏

東北福祉大学教授・臨床心理士

渡部 純夫氏

医療法人豊島医院副院長・小児科医

豊島 喜美子氏

4. 概要

「震災子ども支援室“Sチル”」では、東日本大震災から今日までの1年6ヶ月、被災3県の被災地現場で日常的に子ども支援を行ってきた、石巻市の養護教諭、福島県で活躍されている臨床心理士、岩手県の小児科医の3名をお迎えし、講演いただきます。その後、フロアの皆様とディスカッションを行い、震災後の子ども達の姿を振り返り、周囲の大人に求められる対応を、会場の皆様の意見をお聞きしながら議論いたします。

5. 対象者

子どもに関わっていらっしゃる方

6. 申込方法

震災子ども支援室までFAX（022-795-3263）かメール（s.children@sed.tohoku.ac.jp）で御連絡ください。参加無料です。

お問い合わせ先

東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室

担当：相談員 平井 美弥 TEL 795-3263

URL：<http://www.sed.tohoku.ac.jp/~s-children/>

東北大学大学院教育学研究科 教育ネットワークセンター

“第2回東日本大震災後の子ども支援”

～診察室や保健室から見える子ども達～

東日本大震災から今日までの1年6ヶ月、被災地現場で日常的に子ども支援を行ってきた、養護教諭、臨床心理士、小児科医の3名をお迎えし、震災後の子ども達の姿を振り返り、周囲の大人に求められる今後の対応について議論をいたします。

・報告1 一步前進

～子どもたちを癒すもの～

石巻市立門脇中学校養護教諭

伊藤 香織氏

・報告2 福島における心理面の課題

東北福祉大学教授

渡部 純夫氏

・報告3 小児科の診療室から

～これまでの経過と今後の課題～

医療法人 豊島医院

豊島 喜美子氏

・フロアーとのディスカッション

日 時
会 場
参 加 者
参 加 費
定 員
申 込 方 法

2012年9月15日(土) 13:30～16:00

東北大学文科系総合研究棟 11階大会議室

子どもに関わっていらっしゃる方

無 料

100名(定員になり次第締め切り)

電話かFAXでお申し込みください。

- ・問合せ先：東北大学大学院教育学研究科
教育ネットワークセンター
震災子ども支援室 “S-チル”

Tel&Fax 022-795-3263

E-mail : s.children@sed.tohoku.ac.jp



参加申込書

F A X : 022-795-3263

フリガナ		
お名前		男・女
フリガナ		
お名前		男・女
ご住所	〒	
TEL/FAX	TEL	
	FAX	
備考		

